

8月



令和7年8月1日

真夏の日差しが園庭を照り付け、暑い夏が続いています。

先月から水遊びが始まりました。初めて水遊びをした時は、裸足で地面を踏む感触に驚いて泣いてしまう子や、タライをじっと見て水に恐る恐る触れる様子が見られました。繰り返し遊ぶことで水に慣れてきて、タライの中の浮き玩具や宝石をすくって遊んだり、水面を叩いて水しぶきを上げキャッキヤと声を出したりして楽しむ姿が見られるようになりました。氷や片栗粉などの感触遊びもしました。「つめたい！」と氷を頬に当てたり、「あい！」と保育者に氷を渡したり、片栗粉の不思議な感触に驚いた表情を見せるなど様々な様子が見られました。また、水遊びが始まり着替える場面も増えました。「ズボン脱げるかな？」と声を掛けられると、ズボンを脱ごうとしたり、Tシャツの袖を保育者と抜いた後に自分で頭を抜いたり、自分でできることが少しずつ増えてきました。自分でやろうとする様子が見られた際には側で見守り、難しそうにする様子が見られたらコツを伝えながら一緒に着脱を行っています。自分でできた際には、「自分でできたね！」と伝えると嬉しそうに笑顔を見せていました。今後も一人一人の様子に合わせて援助し、子どもたちの「自分で」という気持ちを育んでいきたいと思います。

〈今月のねらい〉

- ・保育者や友だちと、夏の遊びをする。
- ・保育者と一緒に衣服の着脱をする。

〈活動予定〉

- ・水遊び、感触遊び（氷、泥、水風船など）
- ・室内遊び（シール貼り、パズル、体操、ボールなど）

おねがい

・夏の暑さは大人も子どもも体力を消耗します。お休み中はゆっくり休養を取り、子どもたちの体調をよく見ていただき元気に登園できるようにしましょう。

・全ての持ち物に記名をお願いします。新しい持ち物に記名がない物や、消えかかっている物があります。今一度確認をお願いします。

